

「株式投資型クラウドファンディング業務に関する規則」の一部改正案に関するパブリックコメントの結果について

2025年2月25日

日本証券業協会

本協会では、「株式投資型クラウドファンディング業務に関する規則」の一部改正案について、2024年12月17日（火）から2025年1月15日（水）までの間、パブリックコメントの募集を行いました。

この間に寄せられた意見・質問（1件）及びそれらに対する考え方は、以下のとおりです。

項番	該当箇所	意見の概要	考え方
1	—	<p>海外の事例を見ると、「コミュニティラウンド」と名付け、プロダクトのユーザーの方にも株主になって頂き、コミュニティとしての熱狂やファン化を狙う取り組みで大きく成長している企業がありました。</p> <p>企業としてとても健全な姿だと感銘を受けました。</p> <p>株式市場においても、IPOした際などは複数株主に対して利益を分配し、企業と株主が共に成長し市場活性化や経済成長を目指すものだと認識しています。</p> <p>その前哨戦ともいえる取り組みが未上場時からできる事は、スタートアップにとっても、株式市場にとっても優位に働くと思っています。</p> <p>その為には株式型クラウドファンディングの上限額引き上げ、投資家の上限金額増額など、選択肢が増える</p>	<p>貴重なご意見として承ります。</p> <p>本協会といたしましても、投資者保護の観点を踏まえつつ、引き続き、株式投資型クラウドファンディングを含めた非上場株式の取引制度の整備に取り組んでまいります。</p>

項番	該当箇所	意見の概要	考え方
		制度に変わる事が良いと思います。	

以 上